

真摯

Shinshi

所報タイトル「真摯」は所内で掲げる
平成 23 年度の目標です。



発行責任者 / 小林 政氏

発行日 / 2011 年 9 月 1 日

ANAB
ISO9001 2000 認証取得
E6601 0002R03

ROBAYASHI GONDOH

小林合同会計

所長税理士 小林 政氏
税理士 山野 基尚 税理士 須賀 保雄

〒332-0032 埼玉県川口市中青木1丁目1番25号
TEL (048) 253-5668 FAX (048) 253-7602
<http://www.e-cg.co.jp>

今月は当事務所の「**社是**」を
ご紹介したいと思います。



社是

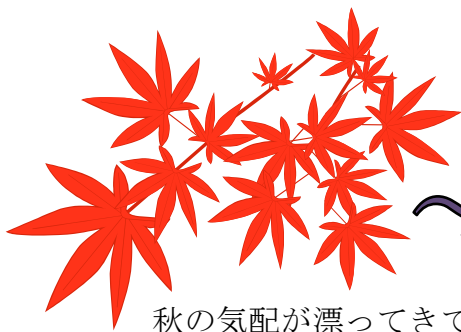
- 一、職業会計人として、規律・マナーを重んじ、何事にも誠意をもって対処します。
- 一、顧問先の現況を把握し、時代の変化に対応し信頼される事務所づくりに努めます。
- 一、顧問先との接触率をより高め、十分なサービスの提供に努めます。
- 一、会計業務を通じ、人や企業が共に成長し社会に貢献できるよう努めます。

事務所の経営上の方針（社是）を掲げることにより、全職員が同じ目的・目標をもち、そして同じ方向へ進むために平成 17 年に制定しました。

制定した理由

- ①、我々税理士業務に携わる者は、税理士法等の法律に裏付けされた業務であるので、規律・マナーを最優先しなければならないからです。
- ②、過去の実績に基づき将来を見据え十分な情報を提供し、明るい未来となるよう努力を惜しみません。
- ③、今日の社会はメール、宅急便等、面談・会話がなくても仕事は可能な時代ではありますが、お客様と顔と顔を合わせた会話が原点であるからです。
- ④、仕事を通じ多くの人や企業と出会い共に成長し、少しでも地域にそして社会に貢献できればという思いです。

**職員一同、これからも基本を忠実に物事に対応し
お客様に必要とされる事務所創りに邁進してまいります。**



～ 税 務 調 査 ～

秋の気配が漂ってきているこの時期、そう税務調査が多い時期です。既に調査の連絡があり日程を決められているお客様もいると思います。今回は法人税の税務調査についてお伝えします。



まず、なぜこの時期に税務調査が多いのかというと、毎年税務署内の人事異動が7月にあり、それから事務の引き継ぎや調査法人の選定等が行われ、やっと落ち着くのがこの時期ではないかということです。

国税庁の報道発表資料によりますと、平成21事務年度（平成21年7月～平成22年6月）の法人税の実地調査件数が13万9千件（前年対比95.5%）、調査による追徴税額が3,799億円（前年対比116.1%）となっています。

平成22年6月30日での法人件数が299万8千件ですので、単純計算しますと年間で税務調査を受けている法人は4.6%です。仮に順番に調査が行われますと21年に1回ということになります。

これは、法人の数に比較して税務職員の人数が増えていないことや、前年と比べ調査件数が減少しているのに追徴税額が増えているのは、調査前の情報収集により調査法人の選定がよく出来ているという結果です。

また、調査対象になりやすい法人は、申告書や添付資料により過去の資料と比較して、売り上げに対する利益率や仕入・外注比率等が著しく変動しているなど、不審点な個所が幾つもあり、実際の資料を確認するため調査の対象になりやすいといわれています。その調査の頻度ですが、会社の業種や過去の調査結果により調査の頻度は違ってきますが、通常は3年～5年に一度の会社が多いようです。

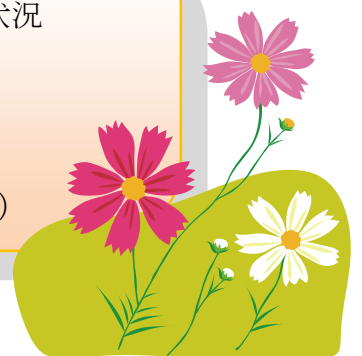


そして税務調査では、質問に答える義務があります。そこで正当な理由なく調査を拒み続けたり、偽りの答弁などをしたりすると、法人税法162条で一年以下の懲役または50万円以下の罰金との規定があります。

税務署からの連絡や書類等で何か分からないことがございましたら、直ぐに事務所の担当者までご連絡下さい。

国税庁の報道発表資料による平成21事務年度
（平成21年7月から平成22年6月）における法人税申告と税額の状況

申告件数	278万6千件（前年対比99.3%）
黒字申告割合	25.5%
申告税額	8兆7,296億円（前年対比89.9%）



会社の経営状況を分析してほしい・・・

金融機関の評価が気になる・・・



そんな皆様の声におこたえして!

当事務所グループ法人 株式会社 経営のカクシン より『決算分析』と『同業他社比較』・『金融機関による格付』全てがセットになった商品の販売を開始いたしました。現在、特別価格 (半額) にて販売しておりますので是非ご活用ください。

先が読めない今だからこそ、決算書が読める力は必要です。

経営のカクシンサービス一覧

- ・セミナーの開催
- ・単年度・中期経営計画作成 他

※申し込み、お問い合わせは担当者かこちらの電話番号へ

☎048-253-7664

ちよつとひと息



敬老の日、長年社会に尽くしてきた人々を敬愛し長寿を祝う日

～ 知っているようで知らない豆知識 ～

1951年、制定された当初は「としよりの日」でしたが、名称への不評が多く、1963年に「老人の日」へ改正。

更に1967年には、祝日法により国民の祝日「敬老の日」と改正されました。

長寿のお祝い

60歳	還暦(かんれき)	60年で干支が一回り生まれた年の歴に戻ることから
70歳	古希(こき)	杜甫(とほ)の詩の「人生七十古来稀(こらいまれなり)」から
77歳	喜寿(きじゅ)	「喜」の草書体は「七」が三つで「七十七」に見えることから
80歳	傘寿(さんじゅ)	「傘」の略字が「八十」と読めることから
88歳	米寿(べいじゅ)	「米」の字を分解すると「八十八」になるから
90歳	卒寿(そつじゅ)	「卒」の略字が「九十」と読めることから
99歳	白寿(はくじゅ)	「百」から「一」をとると「白」になることから

→ 喜の草書体



← 卒の略字



“還暦”等、言葉は良く耳にしますが、何故60歳のお祝いを還暦と言うかご存じでしたか？